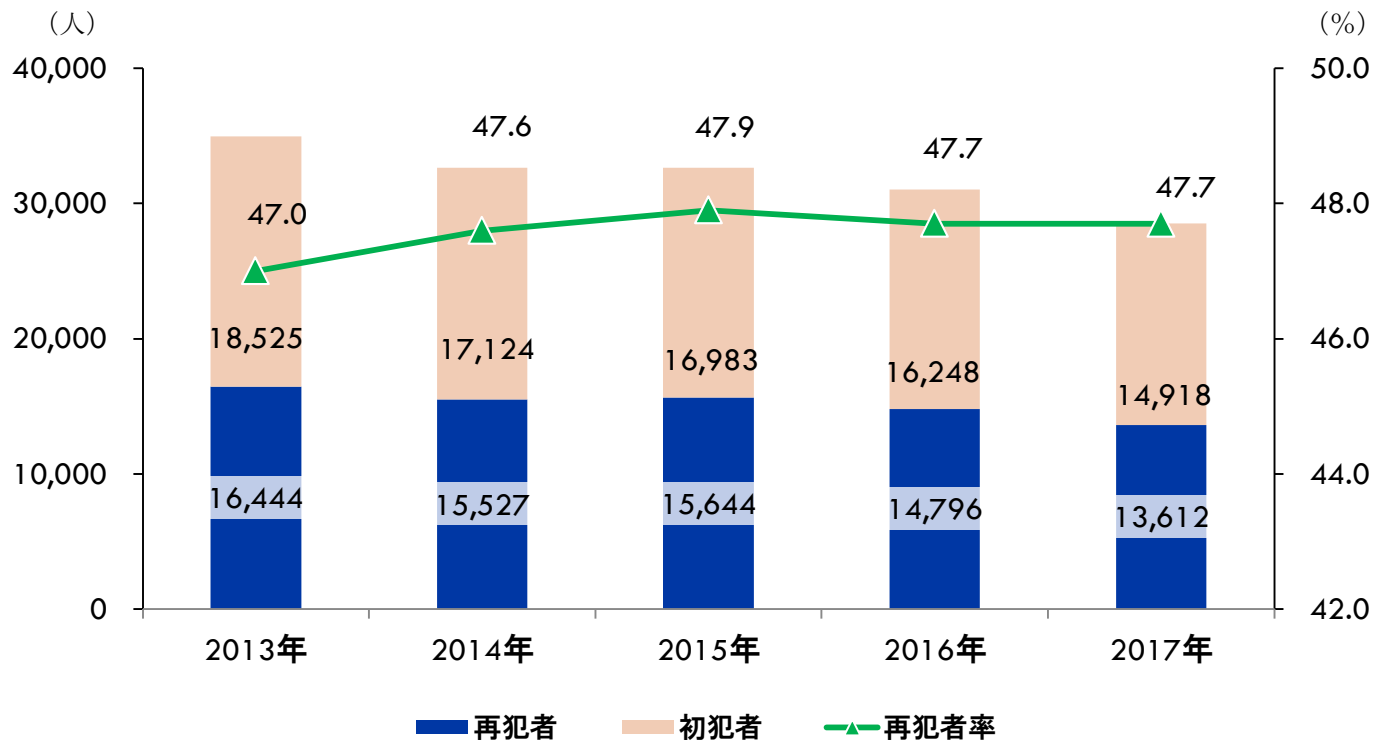


# 東京都再犯防止推進計画 について

東京都都民安全推進本部  
総合推進部都民安全推進課長  
坪原和洋

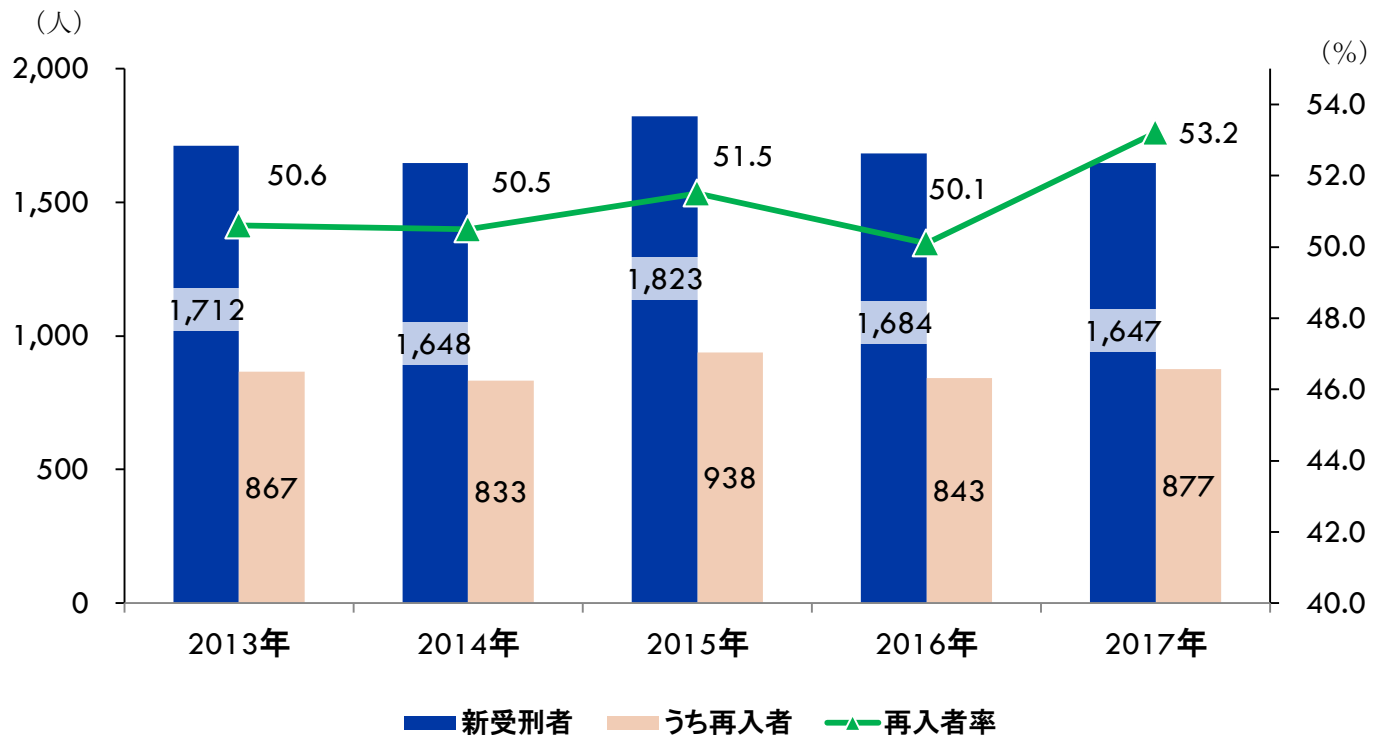
# 東京都を取り巻く状況

## ○ 刑法犯検挙人員中の初犯者数・再犯者数・再犯者率



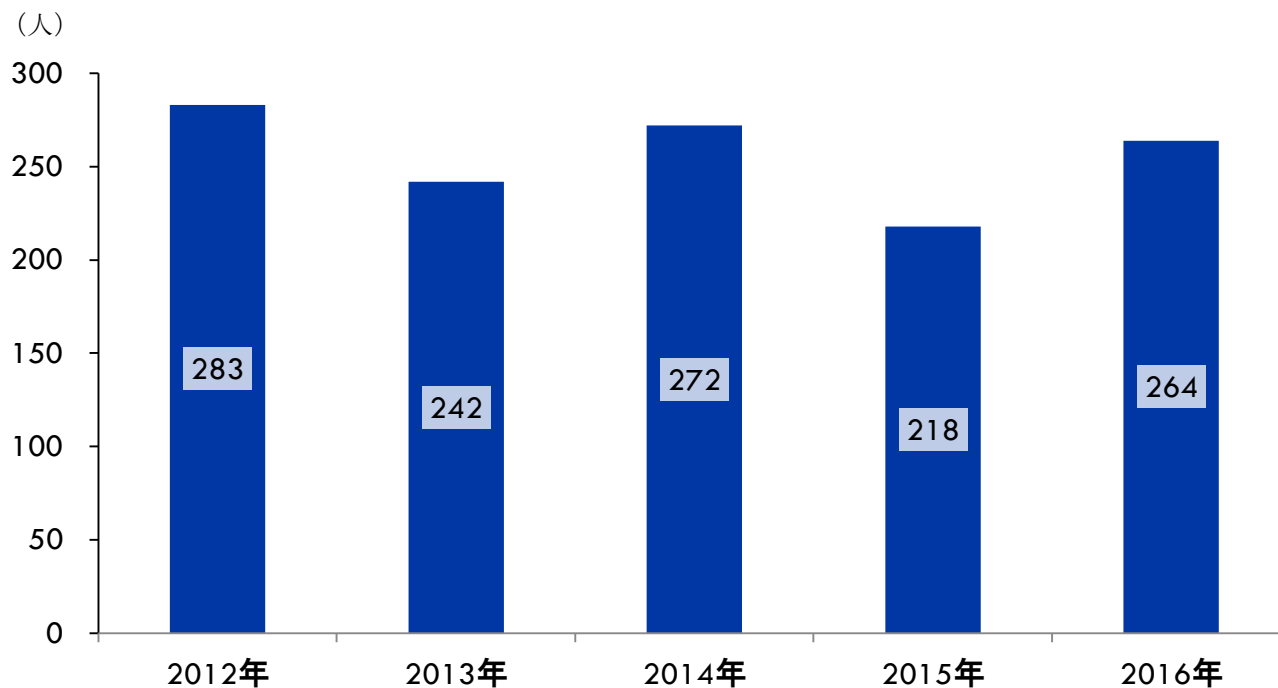
# 東京都を取り巻く状況

## ○ 新受刑者中の再入者数及び再入者率(再入所に係る犯行時の居住地が東京都)



# 東京都を取り巻く状況

- 出所受刑者の2年以内再入者数(※)(再入所に係る犯行時の居住地が東京都)  
※ 該当年及び該当年の翌年の再入者数



# 計画策定のねらい

犯罪の未然防止はもとより、犯罪をした者等が抱える課題等を社会全体で解消することでその立ち直りを支援し、

犯罪や非行の繰り返しをなくしていく

⇒ 誰もが安全で安心して暮らすことができる

「セーフ シティ」を実現

⇒ 誰もがいきいきと生活、活躍できる

「ダイバーシティ」も実現

# 計画の位置付け

- 再犯防止推進法(平成28年12月施行)と  
国の再犯防止推進計画(平成29年12月策定)  
を踏まえ、都としての計画を策定

## ◇再犯防止推進法 第8条 第1項

都道府県及び市町村は、再犯防止推進計画を勘案して、当該都道府県または市町村における再犯の防止等に関する施策の推進に関する計画を定めるよう努めなければならない。

# 策定経緯

2018年7月 検討会(※)を設置

※委員長:治安対策担当部長

委員:関係局、警視庁、東京保護観察所等の国機関

関係団体からの意見等を踏まえ、計画案を取りまとめ

2019年6月 概ね1カ月間のパブリックコメントを実施

7月31日 計画策定・公表

# 東京都再犯防止推進計画検討会

## 【東京都】

都民安全推進本部、総務局、住宅政策本部、  
福祉保健局、産業労働局、教育庁

## 【警視庁】

生活安全部、組織犯罪対策部

## 【国】

東京地方検察庁、東京保護観察所、  
東京矯正管区、府中刑務所、多摩少年院、  
東京少年鑑別所、東京労働局 （計26名）



# 東京都再犯防止推進計画検討会 開催状況

<第1回> 平成30年7月27日（金曜日）

- ・再犯防止対策の取組の経過等に関する説明

（東京保護観察所長）

- ・意見発表（東京都保護司会連合会副会長

及び東京更生保護女性連盟副会長）

<第2回> 平成30年8月6日（月曜日）

- ・意見発表

（弁護士 及び 東京社会福祉士会司法福祉委員会委員長）

# 東京都再犯防止推進計画検討会 開催状況

<第3回> 平成30年8月27日（月曜日）

- ・意見発表

（東京更生保護施設連盟副会長

及び東京都就労支援事業者機構常務理事）

<第4回> 令和元年5月 ※書面による開催

- ・「東京都再犯防止推進計画（案）」の承認について

# パブリックコメントの実施

- **実施期間**

令和元年5月31日(金曜日)～6月30日(日曜日)

- **意見提出者数** 14名 (内訳:更生保護関係者6名、福祉関係者6名、弁護士1名、その他1名)

- **提出意見件数** 93件

# 計画の概要

## □ 基本的考え方

- 再犯防止推進法の趣旨を踏まえ、犯罪をした者等が、地域社会の一員として円滑に社会復帰できるよう、民間支援機関等と連携し、各種取組を推進
- 再犯の防止等に関する施策は、犯罪被害者等が存在することを十分に認識して行う

# 計画の概要

## □ 基本的考え方

- 再犯の防止を目的としているもののほか、犯罪をした者等か否かにかかわらず、従前から都民に提供してきている各種サービス等で、再犯防止に資する取組等も記載

# 計画の概要

## □ 基本的考え方

- 犯罪をした者等の立ち直り支援に携わる方々の具体的な取組をコラムとして参考掲載
- 各章の末尾に国の関係機関の取組を参考掲載

# 計画の概要

## □ 基本方針

国計画に掲げられている基本方針を踏まえ、6つの重点課題ごとに具体的な取組を記載

## □ 計画期間

2019年度（令和元年度）から  
2023年度（令和5年度）までの  
5年間

# 具体的な取組

1. 就労・住居の確保等のための取組
2. 保健医療・福祉サービスの利用の促進等のための取組
3. 非行の防止・学校と連携した修学支援等のための取組
4. 犯罪をした者等の特性に応じた効果的な指導・支援等のための取組
5. 民間協力者の活動の促進、広報・啓発活動の推進等のための取組
6. 再犯防止のための連携体制の整備等のための取組



## 具体的な取組1

# 就労・住居の確保等のための取組

- 若ナビα(※)による相談支援と就労支援機関への誘導
- しごとセンター、職業能力開発センターによる能力開発
- 入居を拒まない民間賃貸住宅の供給の促進

など

# 若ナビ とは

## 【目的】

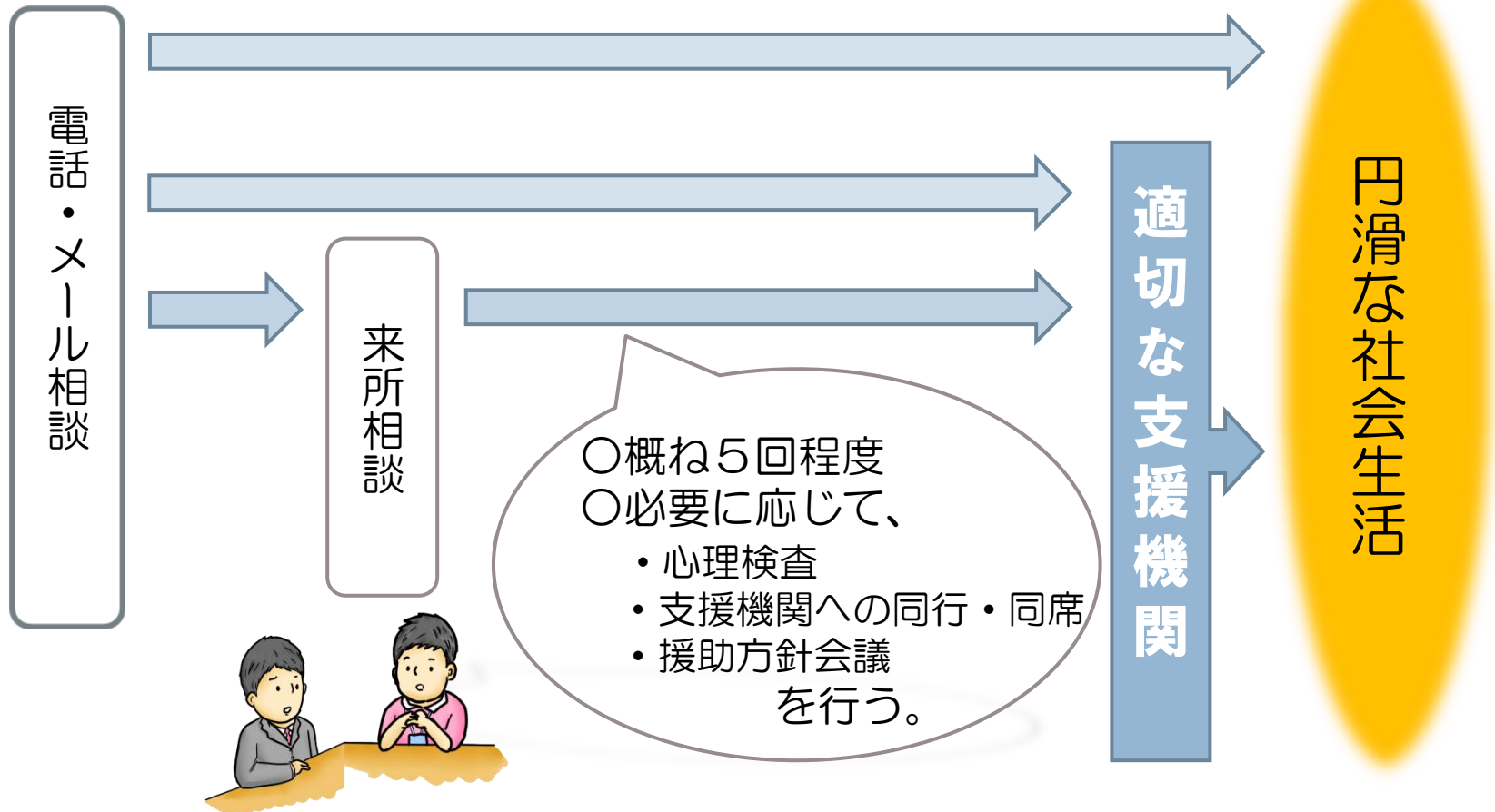
幅広い分野にまたがる若者の問題への一次的な受け皿として相談を受け付けた上で、細やかで確実な見立てを行い、適切な支援機関につなぐことにより、若者の社会的自立を後押しする。

平成29年7月より、電話相談・メール相談に加えて、**来所相談**を開始

### ポイント

- ・電話・メールで相談内容を聴き、相談者の希望や相談員の判断で予約
- ・専門職として、実務経験5年以上の臨床心理士・社会福祉士等を配置
- ・非行専門の相談員を配置し、非行少年や非行歴を有する若者も支援
- ・関係機関による「援助方針会議」を開催し、今後の支援先や支援方法を検討

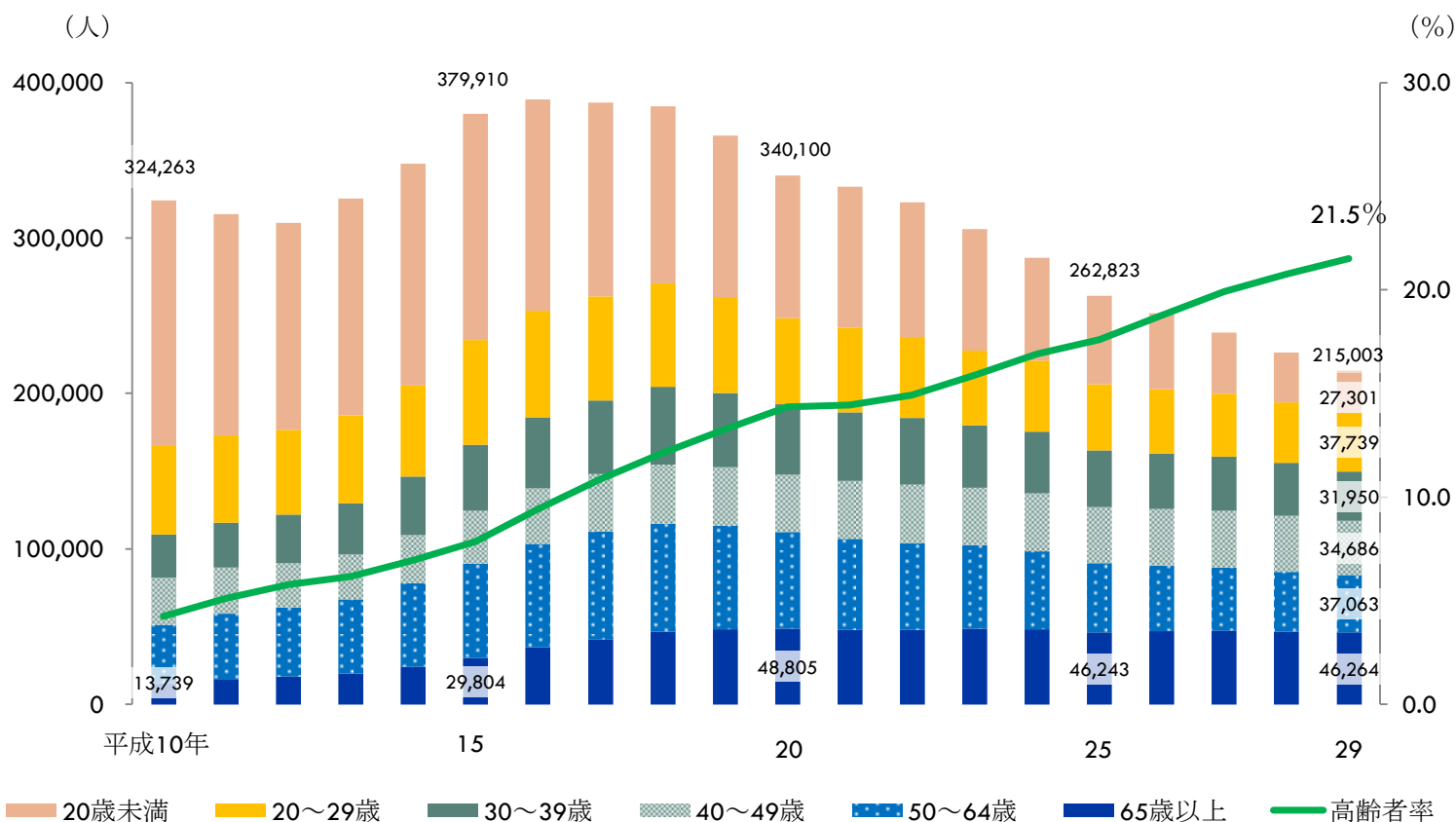
# 若ナビ 相談の流れ



# 具体的な取組2

## 保健医療・福祉サービスの利用の促進等 のための取組

### ○ 刑法犯 検挙人員(年齢層別)・高齢者率の推移

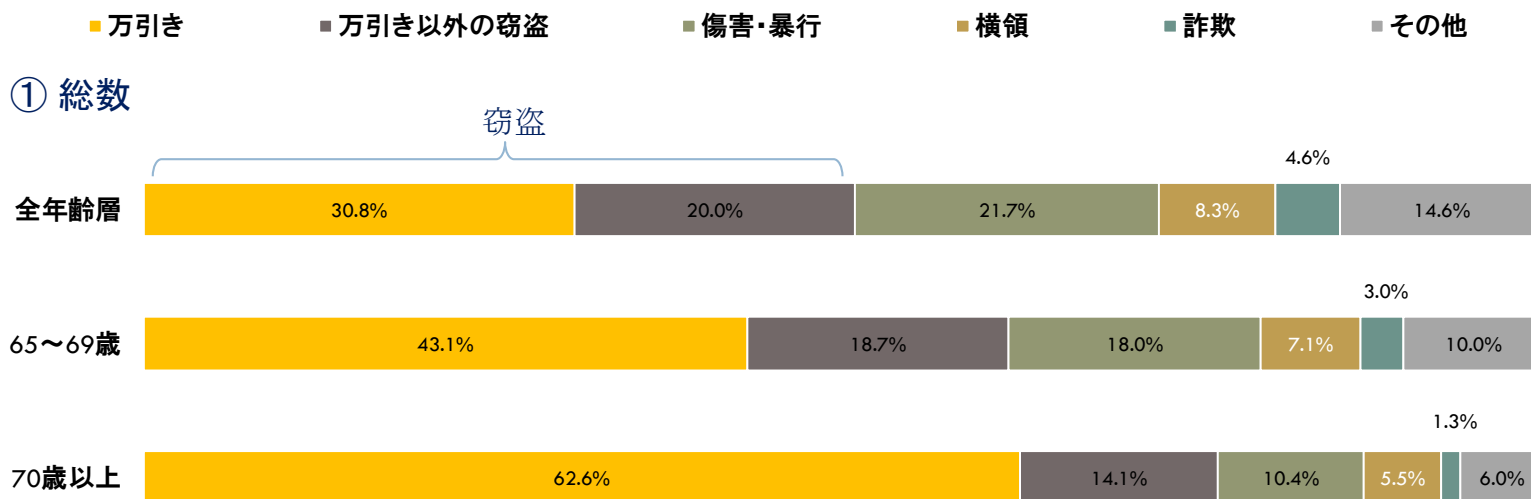


数値は「平成30年版犯罪白書」より

# 具体的な取組2

## 保健医療・福祉サービスの利用の促進等 のための取組

### ○ 刑法犯 高齢者の検挙人員の罪名別構成比(平成29年)

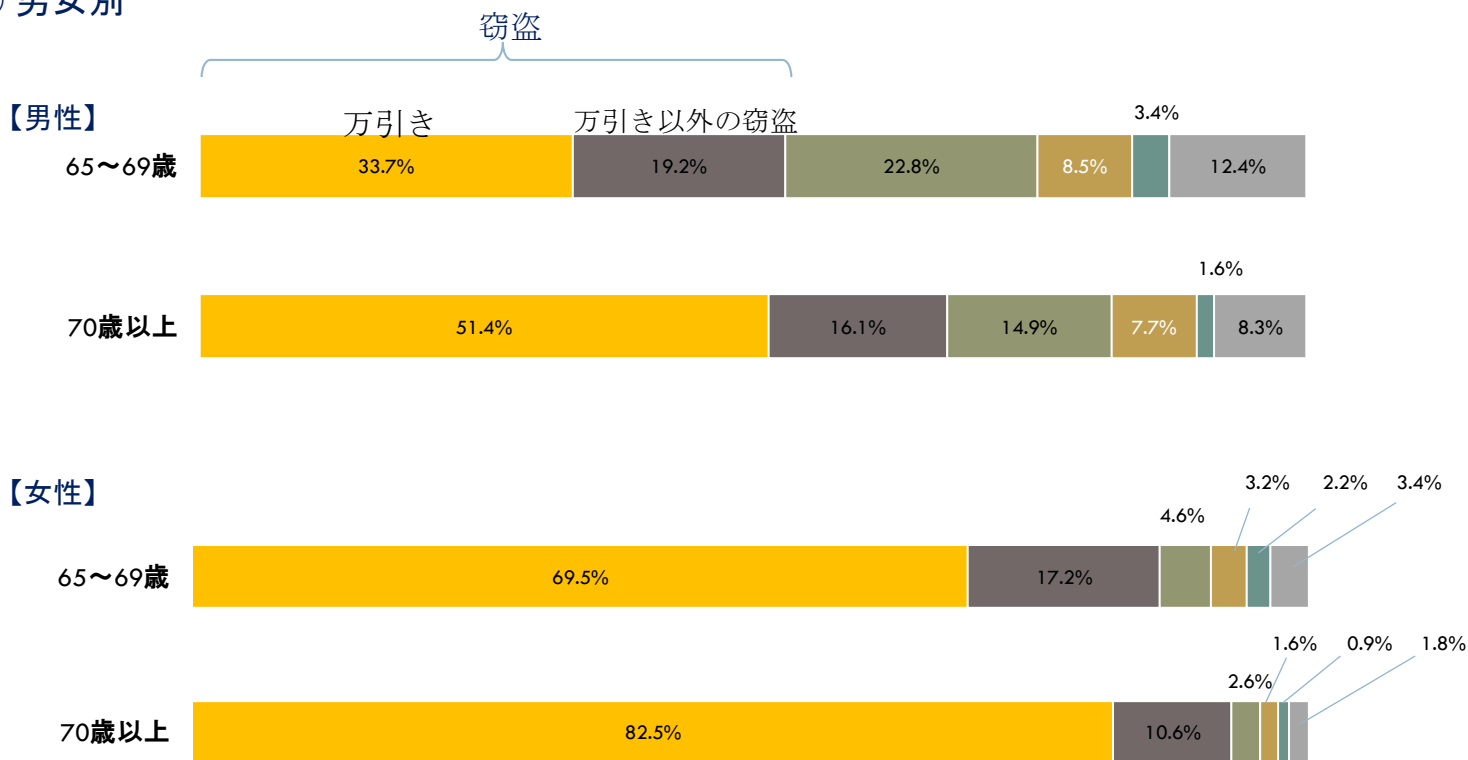


# 具体的な取組2

## 保健医療・福祉サービスの利用の促進等 のための取組

### ○ 刑法犯 高齢者の検挙人員の罪名別構成比(平成29年)

#### ② 男女別



数値は「平成30年版犯罪白書」より

## 具体的な取組2

# 保健医療・福祉サービスの利用の促進等 のための取組

### □ 「高齢者よろず犯罪相談」窓口の設置

加齢による種々の機能低下等を背景とした犯罪に関し、悩み等を抱える高齢者本人及びその家族等を対象とした相談事業を実施し、本人のニーズ等を踏まえたアセスメントを行うことで、必要な支援に結びつける。

### □ 薬物依存に関する相談体制の充実と連携の推進

など

# 具体的な取組2

# 保健医療・福祉サービスの利用の促進等

# のための取組

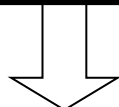
高齢者、家族等



電話相談

(必要に応じて  
来所相談にも対応)

支援機関等を紹介



関係機関による対応

東京都民安全推進本部

## 高齢者よろず相談

「万引きなどの犯罪行為」に関する悩み相談

東京都では、以下の期間中、「高齢者よろず相談」の窓口を開設し、万引きなどの犯罪をしてしまう、高齢者の方やそのご家族などからの電話相談を受け付けます。社会福祉士や精神保健福祉士が、ご相談の内容に応じて、適切な支援機関や団体の紹介も行います。ついつい万引きなどをしてしまう高齢者の方や、そのような高齢者の方が身近にいるご家族の方など、お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

☎03-6907-0511

受付期間  
受付時間

令和元年7月1日(月)~12月27日(金) (土日・祝日を除く)  
午前9時~午後5時

対象

都内在住で、万引きなどをしてしまう高齢者(概ね65歳以上)ご本人、  
又はご家族の方など、高齢者の方に関する犯罪についてお悩みをお持ちの方  
※秘密は厳守します。(ニックネームや匿名での相談可)

費用

無料 ※利用に伴う電話代は相談者負担





## 具体的な取組3

# 非行の防止・学校と連携した修学支援等のための取組

+

## 具体的な取組4

# 犯罪をした者等の特性に応じた効果的な指導・支援等のための取組

- 学校における非行防止のための教育
- 若ナビαの相談実施による自立支援
- 暴力団からの離脱希望者等に対する支援

など

## 具体的な取組5

# 民間協力者の活動の促進、広報・啓発活動の推進等のための取組

- “社会を明るくする運動”における民間協力者の活動に関する広報
- 若者支援ポータルサイト(若ぽた)による周知
- 保護司等の活動を支援するガイドブック作成など



## 具体的な取組6

# 再犯防止のための連携体制の整備等のための取組

- 再犯防止のための協議会等の設置
  - 再犯防止推進計画検討会をベースに構成
  - 当面する課題への対応等に関する協議、区市町村における関連施策の連携確保

### 【委員(予定)】

- 国の関係機関、都の関係局
- 区・市・町村の代表
- 更生保護等に携わる関係団体

# 高齢者よろず相談

## 「万引きなどの犯罪行為」に関する悩み相談

東京都では、以下の期間中、「高齢者よろず相談」の窓口を開設し、万引きなどの犯罪をしてしまう、高齢者の方やそのご家族などからの電話相談を受け付けます。

社会福祉士や精神保健福祉士が、ご相談の内容に応じて、適切な支援機関や団体の紹介も行います。

ついつい万引きなどをしてしまう高齢者の方や、そのような高齢者の方が身近にいるご家族の方など、お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

# ☎03-6907-0511

受付期間  
受付時間

令和元年7月1日(月)~12月27日(金) (土日・祝日を除く)  
午前9時~午後5時

対象

都内在住で、万引きなどをしてしまう高齢者(概ね65歳以上)ご本人、  
又はご家族の方など、高齢者の方に関する犯罪についてお悩みをお持ちの方  
※秘密は厳守します。(ニックネームや匿名での相談可)

費用

**無料** ※利用に伴う電話代は相談者負担



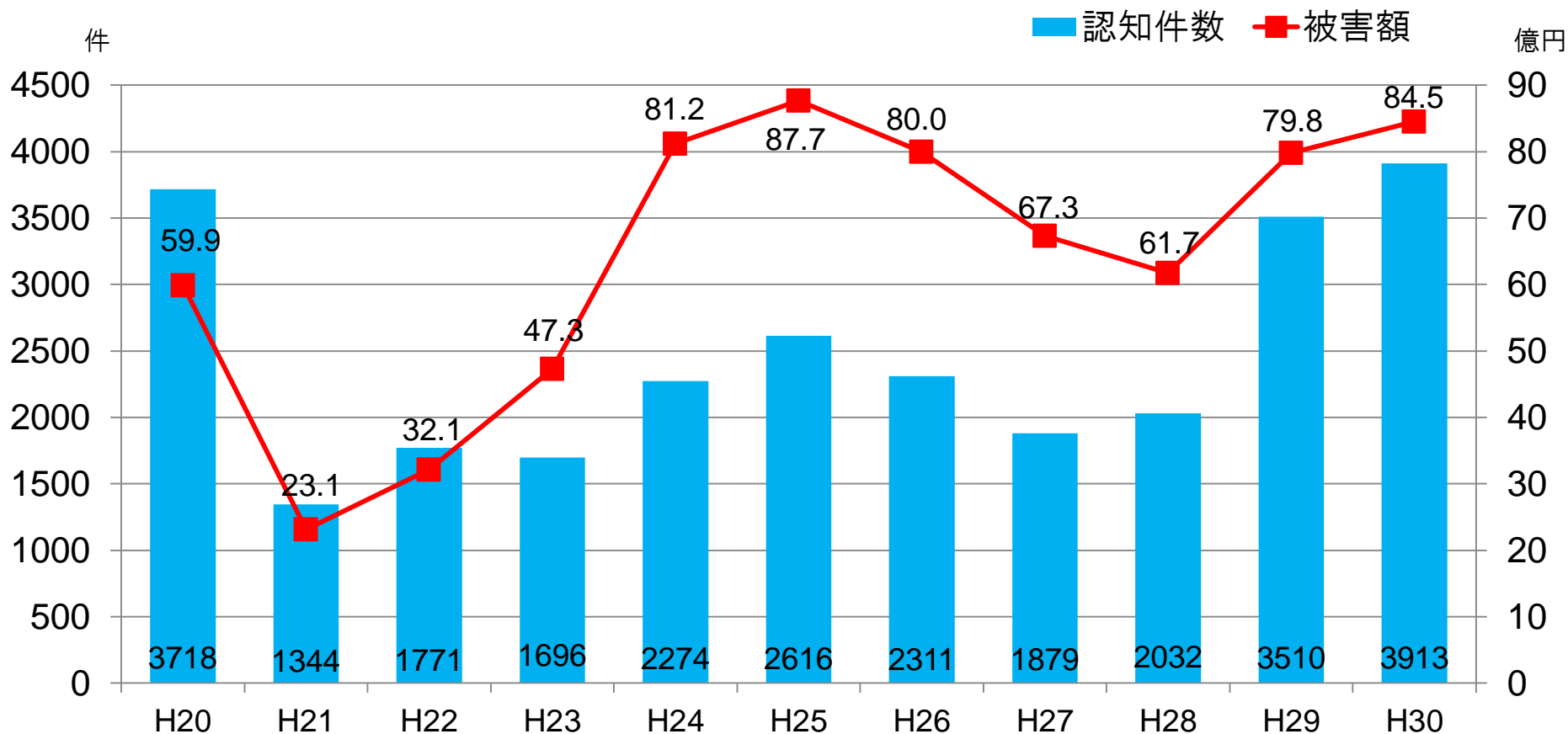
# 東京都における 特殊詐欺の被害防止対策

東京都都民安全推進本部  
総合推進部 治安対策課



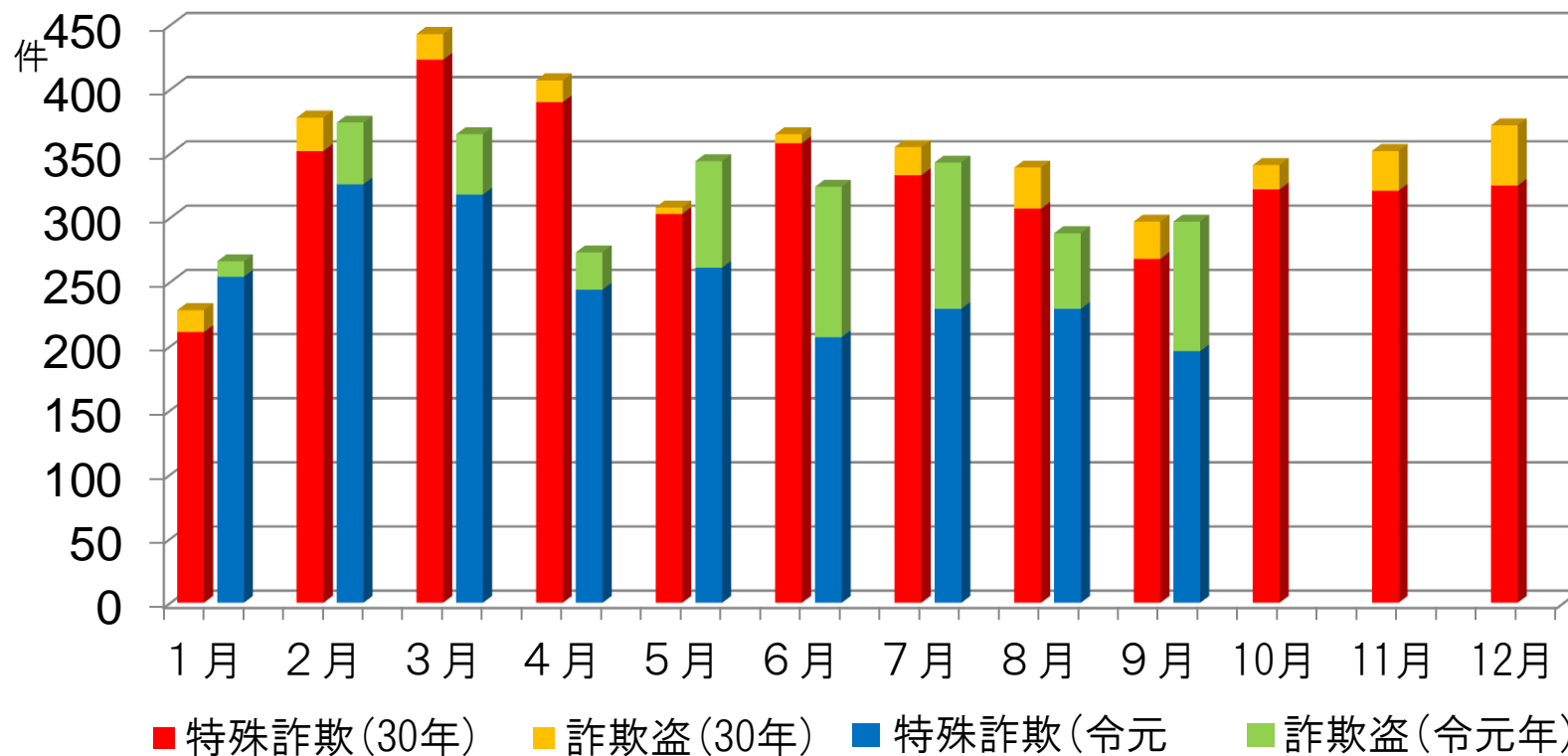
みまもりいぬ

# 特殊詐欺被害状況の推移（都内）



※ 振り込め類似詐欺は平成23年から、詐欺盗は本年から計上している。

# 本年の特殊詐欺被害状況（都内）



9月末現在、認知件数 2874件(昨年同期比-246件)

被害金額 約40億1700万円(昨年同期比-約12億2700万円)

(警視庁調べ)

# 東京都における

## 3つの特殊詐欺被害防止対策

- 自動通話録音機の設置促進補助事業
- プロの劇団員による被害防止公演
- 民間企業との連携



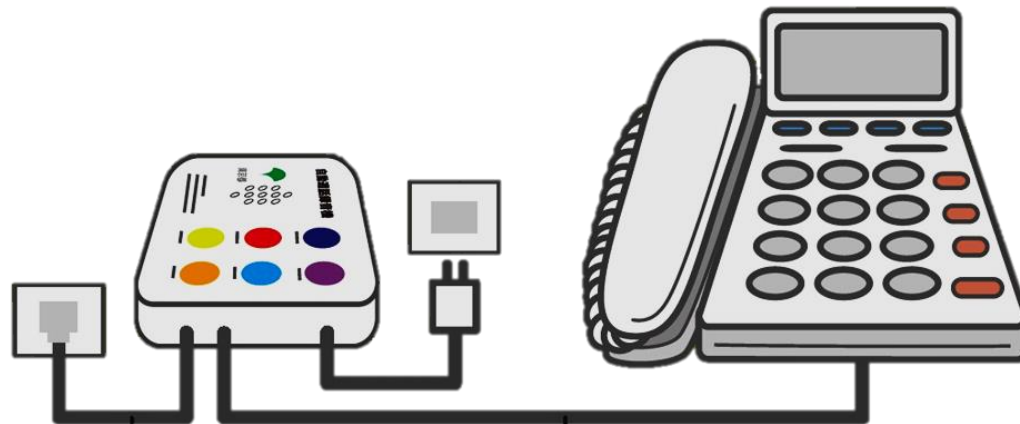
# 自動通話録音機の 設置促進補助事業

# 自動通話録音機とは

例



接続方法



# 自動通話録音機設置促進の経緯と台数

- 平成27年度 緊急対策として東京都で計2万台購入し配布
- 平成28年度（～平成30年度） 補助事業開始（3か年）
- 平成31年度（～令和2年度） 補助事業継続（2か年）

	補助金交付額 (単位：千円)	補助台数 (単位：台)
平成28年度	20,565	6,709
平成29年度	37,805	12,543
平成30年度	56,714	19,740
令和元年度	88,514	35,097

令和元年10月23日現在

# 自動通話録音機の設置促進補助事業の 成果と問題点

- 成果

設置世帯から被害がほとんどなく、特殊詐欺の被害防止に大変有効

→ 他の防犯機器や留守番電話設定など、電話に出ない対策への広がり

- 問題点

本当に必要な世帯への配布

→ 警察、各自治体において高齢者宅を直接訪問する方々に協力を依頼

# プロの劇団員による 被害防止公演

# 被害防止公演

都が主催する「特殊詐欺イベント」のほか、警察署、区市町村が主催する高齢者集会、その他町会のお祭り、ショッピングモールなどで、年間80回開催



# 公演のDVD化



# 民間企業との連携



# LINE社との協定



# LINEの特徴

- 通話している相手が特定しやすい  
通話ボタンひとつで直接通話することができる。  
ビデオ通話で本人確認ができ、なりすましを防止できる。
- グループトーク  
同時に多くの人にメッセージ等を伝えることができる。  
家族間で情報が共有でき、連絡・相談がしやすい環境を作れる
- 幅広い世代で活用されている  
年代を問わず誰でも無料で簡単に利用できる

# LINE社との協定に基づく取組

- 被害防止用リーフレット・ポスターの作成



高齢者用リーフレット



高齢者ジュニア用リーフレット

# LINE社との協定に基づく取組

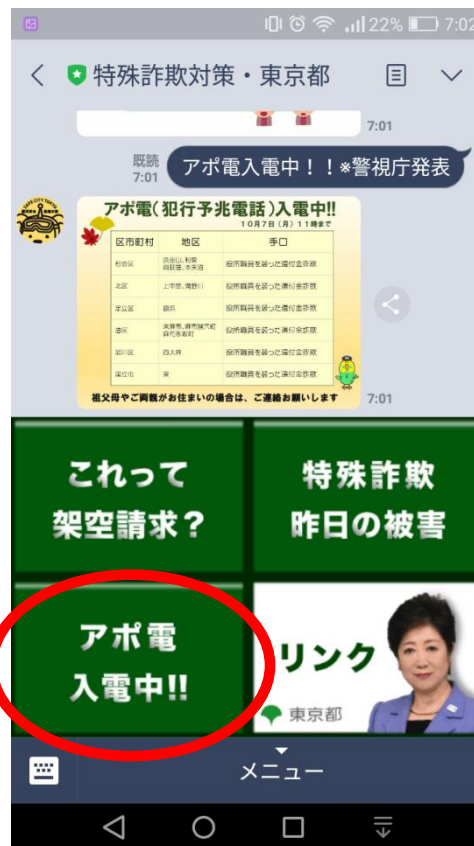
- LINEの公式アカウントの作成



# LINE公式アカウント



特殊詐欺 昨日の被害

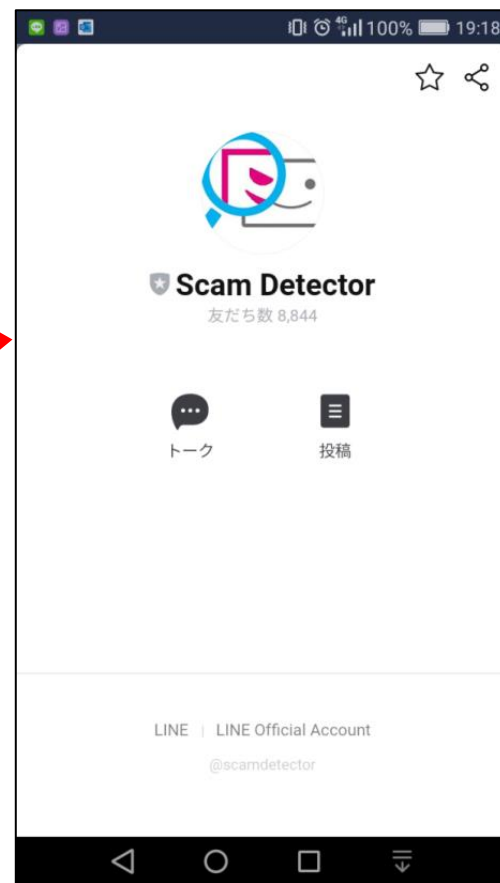


アポ電 入電中!!



リンク

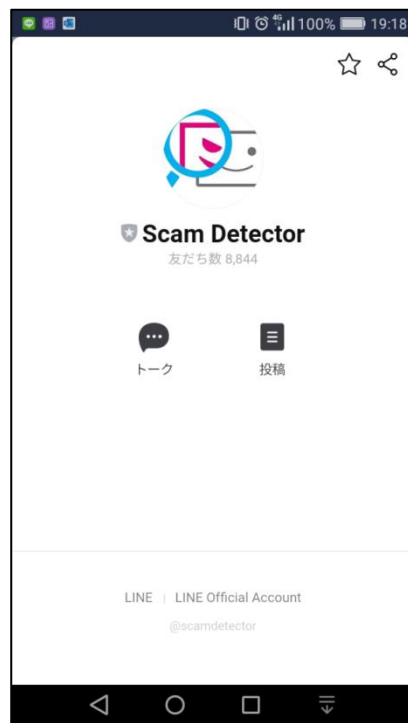
# LINE公式アカウント



これって架空請求?

# Scam Detector

- 研究開発  
リーガルテック株式会社
- 機能  
ハガキを写真撮影すると架空請求か人工知能が判定



## 90%以上の精度で即座に判定

自動判定が困難な場合24時間以内を目安に弁護士が判定・回答

**「架空請求」を見破るアプリ登場**

**裁判所 督促状**

ご本人に届いたハガキでなくても判定できます。ご家族やご友人のためにも、ぜひお役立てください。

**登録もご利用も無料**

### LINEで架空請求判定

架空請求判定アプリ「スカムディテクター」はラインで架空請求の疑いのあるハガキを写真撮影すれば、その場で人工知能が架空請求かどうかを判定します！人工知能による判定が不可能な場合には弁護士が24時間を目安に判定をしてラインで判定結果を通知します。

**アプリの使い方**

- 1 QRコードで簡単登録  
今すぐLINEでお友達登録！
- 2 画像をLINEで送る
- 3 判定結果を待つ
- 4

**架空請求判定アプリ「スカムディテクター」研究開発者**

**プロフィール**

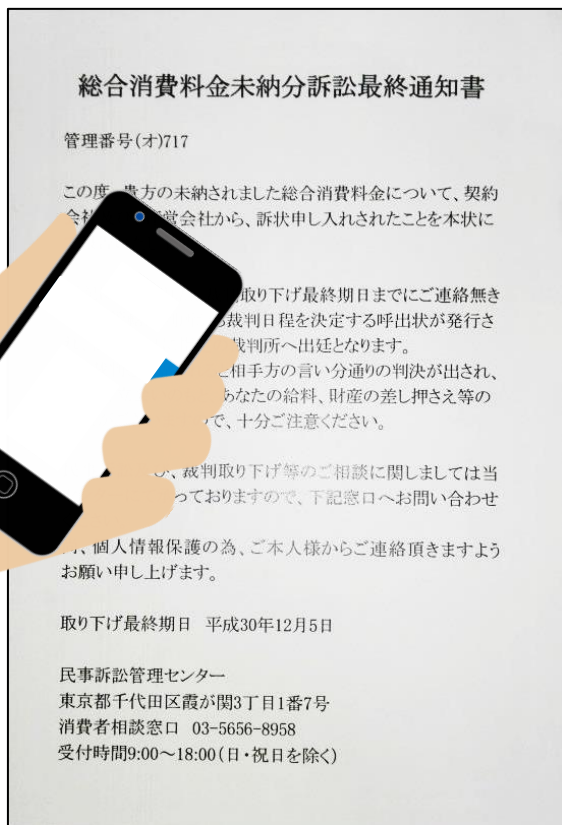
1978年埼玉県川越市生まれ  
大東西小学校 卒業  
大東西中学校 卒業  
川越高等学校 卒業  
上智大学法学部法律学科 卒業  
2005年 弁護士資格 取得  
弁護士登録  
リーガルテック株式会社 設立  
代表者代表取締役 就任

リーガルテック 株式会社  
埼玉弁護士会弁護士 **かわめ 武彦**

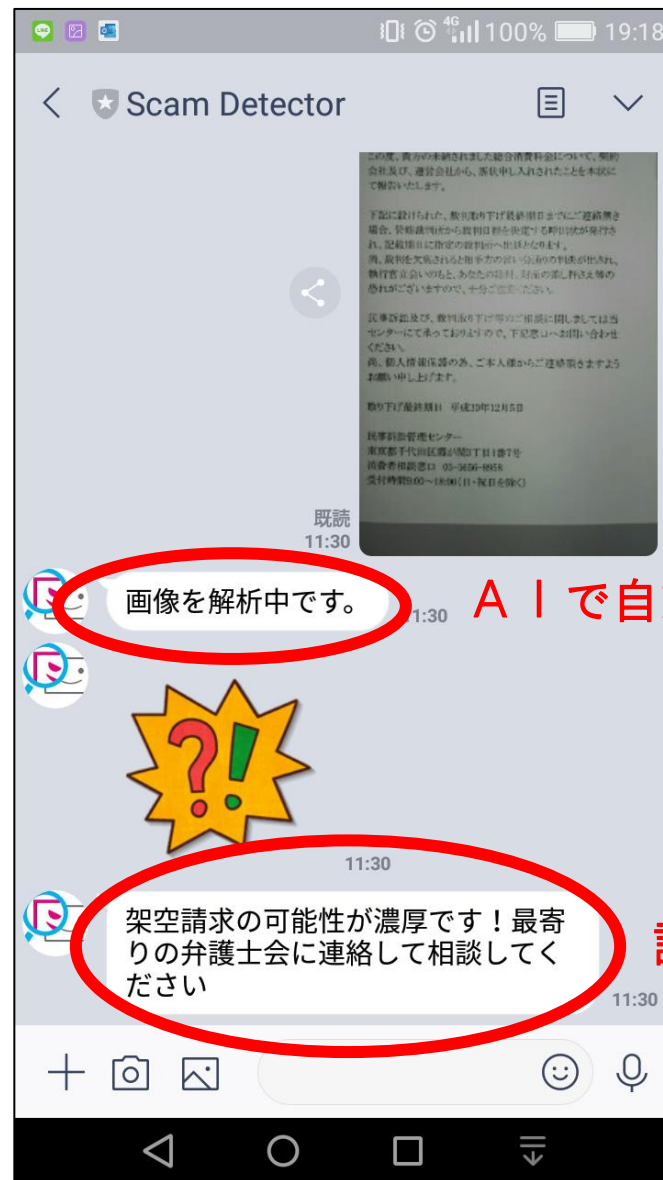
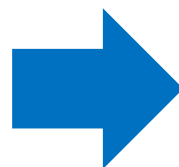
**リーガルテック 株式会社**  
代表者代表取締役 川目 武彦 (埼玉弁護士会弁護士)

LINE 今すぐLINEでお友達登録！

# Scam Detector



はがきをスマホで写真撮影





# LINEによる特殊詐欺被害防止のための調査研究

- LINEリサーチの活用
- SNSを活用したコミュニケーションづくり
- 「LINE」の活用法などに関する調査・研究

# 合言葉 祖父母を守る 愛言葉

雅号 完熟きのこ

2018年 特殊詐欺撲滅川柳入賞作品  
(第一生命・警視庁・東京都共催)

2019年も実施  
2020年2月に表彰式を予定

東京都・警視庁・第一生命共催

オレオレ カード 運付金

とくしゆさぎ ぼくめつ せんりゆう

特殊詐欺撲滅川柳2019 大募集

特殊詐欺が、毎日の生活の中でどのように発生しているのかを、みなさんに知っていただき、理解と関心を深めていただくために「特殊詐欺」にまつわる川柳を募集します。

**応募期間**  
2019年10月1日(火)～10月31日(木)

**応募部門**  
①一般の部  
②U-18の部(小・中・高校生)

**テーマ** 特殊詐欺について考えよう!

「家族のヒヤリハット体験」「我が家の詐欺対策」「おにいちゃん・おばあちゃんへのメッセージ」などを、五・七・五の一七音のリズムにのせてご応募ください。

2018 例) 合言葉 祖父母を守る 愛ことば 完熟きのこ

**大賞各1作品**  
賞金50,000円(金券) + 入賞品5点

**入賞各5作品**  
賞金50,000円(金券) + 入賞品5点

**入選作品 各6句に贈呈**

発表 2020年2月発表予定

本コンクールの入選作品を、2020年2月に全国に発表予定の「第33回サラ川全国優秀100句」と一緒にPRさせていただきます。  
また、入選作品は、「第33回サラ川全国優秀100句」の選考対象になります。

# おわりに



- 犯人からの電話に出ないための対策

自動通話録音機設置促進を始めとした、迷惑電話防止機能付き電話の活用、留守番電話設定の促進

- 詐欺ではないかとの気付きを与える施策

特殊詐欺川柳、特殊詐欺被害防止公演等を通して、詐欺について広く知ってもらう広報啓発活動の推進

- 不審な電話に対して家族等に相談することへの導き

普段からの会話、メール、LINEの活用による、気軽に相談が出来る関係の醸成